

トランスポンダコイル  
TPLCシリーズ（車載用）



AEC-Q200

## TPLC553030タイプ

### ■特徴

- 車載用途に適した高信頼性を確保したトランスポンダコイルです。
- 高耐熱ワイヤ、溶接継線を採用し、車載用途に適した高信頼性を確保しました。
- 動作温度範囲: -40 to +125°C (自己温度上昇を含みます)
- AEC-Q200対応

### ■アプリケーション

- タイヤ空気圧監視システム(TPMS)

### ■品番の呼称法

TPLC	553030	-	592	H
シリーズ名	L×W×H 寸法 (mm)		インダクタンス (mH)	インダクタンス許容差 (%)
	553030	5.5×3.0×3.0		

### ■特性規格表

L*	Q	測定周波数 (kHz)	直流抵抗 (Ω)	品番
(mH)	許容差	min.	max.	
5.89	±3%	35	125	70
				<a href="#">TPLC553030-592H</a>

\* インダクタンスの値は現行量産製品の一例です。これ以外のインダクタンスをご要望の際は弊社までご相談ください。

### ■温度範囲、梱包数量

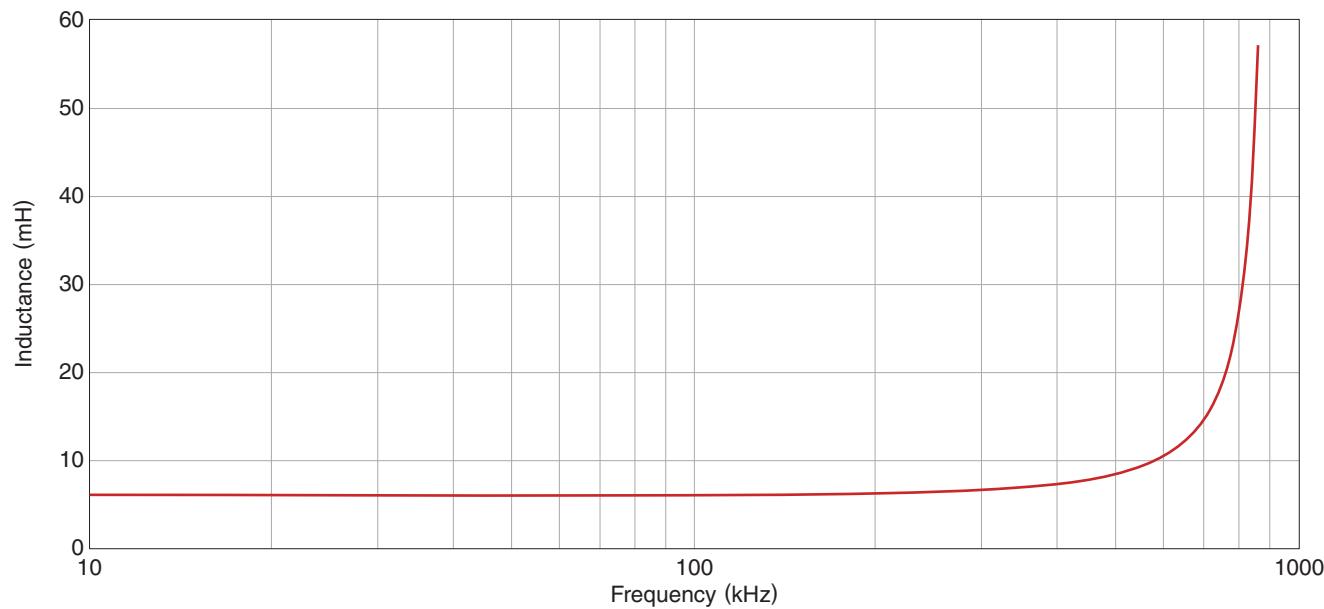
動作温度範囲 *	保存温度範囲	梱包数量
-40 to +125 °C	-40 to +125 °C	2500 pcs/reel

\* 動作温度範囲は自己温度上昇を含みます。

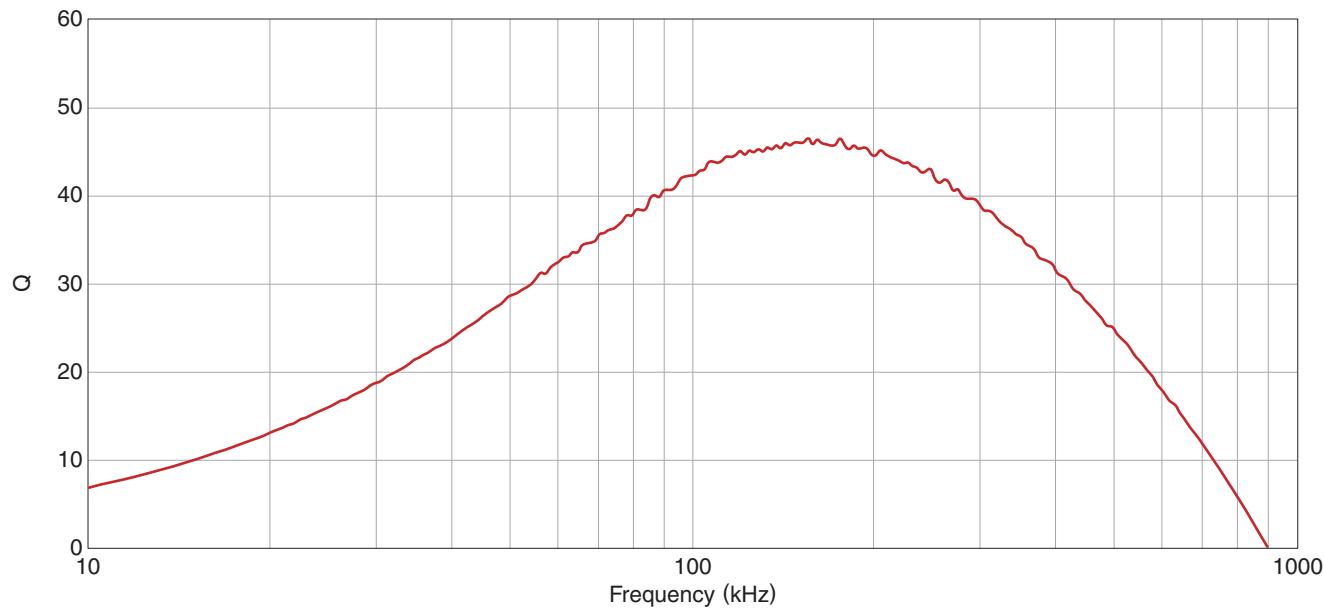


## TPLC553030タイプ

### ■ L周波数特性

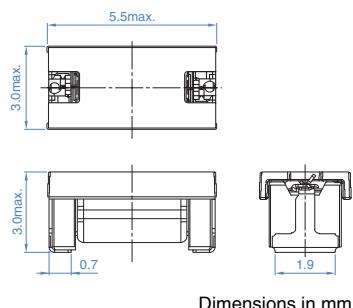


### ■ Q周波数特性

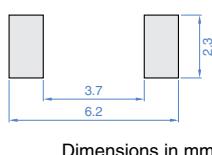


# TPLC553030タイプ

## ■形状と寸法

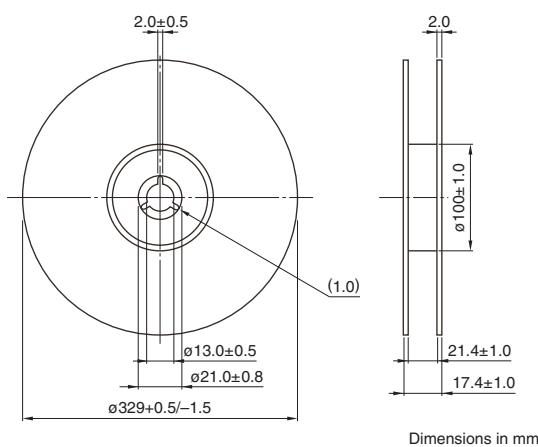


## ■推奨ランドパターン

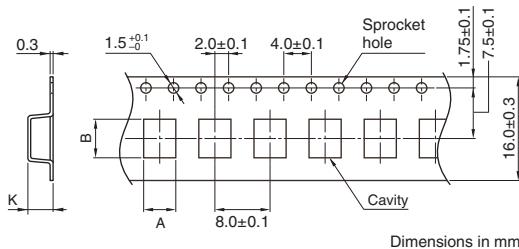


## ■包装形態

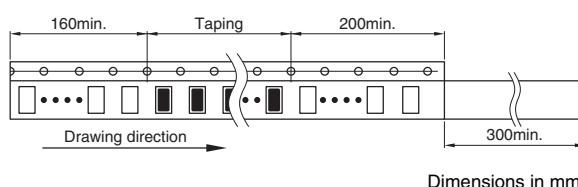
### □リール寸法



### □テープ寸法



タイプ	A	B	K
TPLC553030	3.1	5.6	3.1



## ご使用上の注意事項

本製品をご使用の前に、必ず納入仕様書をお取り寄せください。

### 安全上のご注意

本製品のご使用にあたっては、注意事項に十分留意され安全設計を行って下さい。

#### ⚠ 注意

- 保管期間は 12ヶ月以内で、保管条件（温度 5 ~ 40°C、湿度 10 ~ 75%RH）に十分注意願います。  
保管期間を超えた場合、端子電極のはんだ付け性が劣化する可能性があります。
- ガス腐食などを伴う環境（塩、酸、アルカリ等）では使用および保管しないで下さい。
- はんだ付け前、必ずプリヒートしてからはんだ付けを行って下さい。  
その際のプリヒート温度は、はんだ温度とチップ温度との差が 150°C 以内になるようにして下さい。
- 実装後のはんだ修正は、仕様書に定める条件の範囲内として下さい。  
過剰に加熱すると短絡、性能低下、寿命低下の可能性があります。
- チップを実装したプリント基板をセットへ組み込む場合、プリント基板の全体的な歪みやビス締め付け部等の局部的歪みにより、チップへ残留応力が加わらないようにして下さい。
- 通電により自己発熱（温度上昇）しますので、セットの熱設計は十分余裕を見て下さい。
- 人体に帯電した静電気をアースに落とすため、リストバンドをご使用願います。
- 磁石または磁気を帯びたものは近づけないで下さい。
- 納入仕様書内に規定してある内容を越えて使用しないで下さい。
- 超音波を用いた工程を採用される際は、断線などのないように条件設定を十分にご確認下さい。
- 本製品の溶剤洗浄は行わないで下さい。また、ポッティング樹脂や、アセトン、トルエン、キシレン等の溶剤を含んだ防湿剤コートを使用する場合には、予めご相談下さい。
- 本カタログに記載の製品は、一般電子機器（AV 機器、通信機器、家電製品、アミューズメント機器、コンピュータ機器、パーソナル機器、事務機器、計測機器、産業用ロボット）に汎用標準的な用途で使用され、また、当該一般電子機器が、通常の操作、使用方法で用いられることを意図しております。  
高度な安全性や信頼性が必要とされ、または機器の故障、誤動作、不具合が人への生命、身体や財産等に損害を及ぼす恐れがあり、もしくは社会的に甚大な影響を与える恐れのある以下の用途（以下特定用途）への適合性、性能発揮、品質を保証するものではありません。  
本カタログの範囲、条件を越え、または特定用途での使用を予定されている場合、事前に弊社窓口までご相談ください。お客様の用途に合わせ、本カタログ掲載の仕様とは別の仕様にて協議させていただきます。

- ①航空、宇宙機器
- ②輸送用機器（電車、船舶等）
- ③医療用機器
- ④発電制御用機器
- ⑤原子力関係機器
- ⑥海底機器
- ⑦交通機関制御機器

- ⑧公共性の高い情報処理機器
- ⑨軍事用機器
- ⑩電熱用品、燃焼機器
- ⑪防災、防犯機器
- ⑫各種安全装置
- ⑬その他特定用途と認められる用途

なお、本カタログに記載の製品を使用する機器の設計にあたっては、当該機器の使用用途および態様に応じた保護回路・装置の確保やバックアップ回路を設ける等してください。